

8

AUG/2018/Vol.161

広報

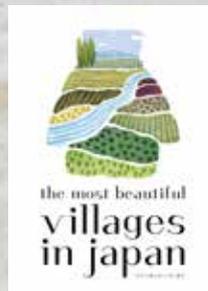
東峰 TOHO

○夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

URL : <http://vill.toho-info.com>

目次

- 2p / 3p・・・特集「公共交通機関をみんなで利用しましょう！」
- 4p / 5p・・・ニュース&トピックス
- 6p・・・地域おこし協力隊 活動日誌
- 7p・・・保健師からのお知らせ
- 8p / 10p・・・公民館ひろば
- 11p / 13p・・・役場からのお知らせ
- 14p・・・「日本で最も美しい村」連合ニュース
- 15p / 21p・・・くらしの情報
- 22p・・・村の行事・在宅医表
- 23p・・・村長 Navi
- 24p・・・フォトギャラリー



福岡県東峰村

毎月 15 日発行

【特集】

公共交通機関をみんなで利用しましょう！

<村を取り巻く公共交通機関の現状>

東峰村では、通院や通学、買い物など日常生活における移動手段として、小石原～宝珠山～杷木を走る路線バスと北九州市城野駅から日田市夜明駅を走る鉄道（JR 日田彦山線）の2つの公共交通機関が運行中です。皆様もご承知の通り、JR 日田彦山線については昨年7月の九州北部豪雨により被災し、バスでの代行輸送を実施中です。

これらの公共交通機関は、自家用車を持たない方にとっては欠かすことのできない移動手段となっています。しかしながら、村の公共交通機関を取り巻く環境は、自家用車の普及や人口減少などにより年々厳しい状況に立たされています。今後、公共交通機関の利用者が更に減少すると、交通事業者の採算の悪化により便数削減、運賃の値上げなどにつながる可能性があります。

もしそうなれば、本数が少なく不便になった路線で、しかも運賃が高い公共交通機関となってしまう、ますます利用者が減少してしまうという悪循環に陥ってしまいます。

このような状況の中、村としては高校生や高齢者などの移動手段の確保の観点から、今後も公共交通機関を維持することは非常に重要であると考えています。今はマイカーを持っている若い世代の人でも、近い将来に親が免許を返納したら、子どもがバス通学をするようになったら、自分自身が運転をできなくなったら…と考えると、公共交通の問題は全ての人に関わってくることであり、他人事ではありません。



▲路線バス（西鉄バス）



▲鉄道（JR 日田彦山線）



▲JR 日田彦山線の代行バス

<村の取り組み>

村では、公共交通機関の利用促進のために、村独自の時刻表の配布やバス及び鉄道の定期券購入補助、高齢者及び障がい者を対象とした最寄りの駅までのタクシー利用券の交付といった取り組みを行っています。また、路線バス維持に係る運行補助事業も継続して行っています。



<協力のお願い>

村の取り組みに併せて村民の皆様にもお願いしたいことがあります。それは、村の公共交通機関の様々な課題を発見し、解決するためにも「まずは一度、公共交通機関に乗ってみませんか？」ということです。

皆さんが最後にバスや鉄道に乗ったのはいつでしょうか。家族旅行や地区公民館行事、子供会など、みんなで公共交通機関を利用してみると、いつもと違った視点で新たな村の発見があるかもしれません。

公共交通機関の利用について、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



< JR日田彦山線の復旧に向けた取り組み >

1. 被災状況

平成 29 年九州北部豪雨に伴う災害箇所（添田駅～夜明駅間）：63 か所

沿線復旧費：約 56 億円（平成 30 年 7 月 20 日時点）※

※ JR九州が試算した沿線全体の改良復旧費であり、JR九州の負担額ではありません。

なお、一部被災箇所については、国、福岡・大分両県の改良復旧事業で実施することで約 22 億円が削減されました。



【村内各駅の現状】



▲筑前岩屋駅



▲大行司駅



▲宝珠山駅

被害件数	区 間	主な被害内容
40 件	添田～宝珠山（福岡県）	<ul style="list-style-type: none"> ・第二彦山川橋桁損傷（添田町） ・第三彦山川橋桁損傷（ 〃 ） ・釈迦岳トンネル土砂流入（東峰村） ・筑前岩屋駅構内土砂流入（ 〃 ） ・大行司駅舎崩壊（ 〃 ） ・福井橋梁盛土・軌道流出（ 〃 ） その他土木設備、電気設備被害多数
23 件	宝珠山～夜明（大分県）	<ul style="list-style-type: none"> ・竹本橋梁橋桁損傷・橋脚傾斜（日田市） その他土木設備、電気設備被害多数（ 〃 ）

2. 日田彦山線復旧会議について

平成 30 年 4 月 4 日に、平成 29 年 7 月九州北部豪雨により被災した JR 日田彦山線（添田駅～夜明駅間）について、福岡県・大分県・添田町・東峰村・日田市・JR九州が連携し、日田彦山線を復旧するための方策を検討し、実施するための「日田彦山線復旧会議」が設置されました。

この会議の中で、日田彦山線の復旧費の精査を含め、第 1 に「鉄道で復旧するための方策に関する検討をすること」、第 2 に「復旧後の日田彦山線の継続的な運行の確保について検討すること」の 2 つの課題を確認しました。また、検討スケジュールについて沿線自治体の復興計画等を踏まえ、できるだけ早く議論をまとめていくということになりました。その後の検討会で「1 年以内」に議論をまとめることを確認しました。

これを受けて、両県の部長及び三市町村の副首長級、JR九州役員で構成された検討会が置かれ、具体的な復旧方策についての協議が現在までに 2 回開催されました。

今後も協議内容については状況が分かり次第、広報紙や東峰テレビなどでお知らせしていきます。



▲日田彦山線復旧会議



▲日田市・添田町・東峰村の首長による意見交換会



支援に応えるべく

■第 25 回ほたるの里弓道大会

6月9日(土)、村民センターの仮設道場で開催され、212名の参加がありました。昨年の豪雨により千代丸の弓道場が土石流で崩壊したため、今大会の開催が困難な状況でしたが、福岡県弓道連盟が道場再建のために義援金を集める等、多くの支援があり、このことに応えるべく開催の運びとなりました。

参加者は競技の他、昼食で提供された田舎料理や復興の応援を兼ねた特設テントでの特産品の買い物を楽しんでいました。



7月は福岡県の「同和問題啓発強調月間」でした。

■街頭啓発・企業啓発

7月2日(月)に「同和問題啓発強調月間」の啓発活動の一環として、街頭啓発と企業啓発を行いました。澁谷村長をはじめとする東峰村人権教育推進協議会委員で、街頭啓発は宝珠山交差点と道の駅小石原、企業啓発は村内の30事業所にて啓発物品を配布しながら同和問題啓発を行いました。朝の出勤前で忙しい中、委員の呼びかけに笑顔で応じていただき、ありがとうございました。



哀悼の誠を捧げました。

■平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害犠牲者追悼式

7月5日(木)、昨年の九州北部豪雨からちょうど1年を迎えたこの日、いずみ館において追悼式を開催しました。

豪雨災害で亡くなられた3名の方々に対し、ご遺族や関係者参列のもと哀悼の誠を捧げました。

追悼式では、全員で黙祷が行われ、福岡県知事や村長らから追悼の言葉が述べられました。また、献花や宝珠山女性合唱団による献唱も行われました。



▲黙祷の様子



▲追悼の言葉を述べる澁谷村長



▲献花の様子



▲宝珠山女性合唱団による献唱



感謝の気持ちをつなげたい

■平成 30 年 7 月豪雨災害支援

6月28日から7月8日頃にかけて降った集中豪雨は、西日本を中心に大きな被害をもたらしました。これを受けて村では、昨年の豪雨災害で支援を受けた感謝の気持ちをつなげるべく支援を行いました。

広島県三原市^{みはらし}へは、村の仮設住宅の代表を務める和田 晴輝^{せいき}さんと共に東峰村社会福祉協議会^{かみじまちょう}からの物資運搬とボランティア活動を、断水により水が不足する愛媛県上島町（東峰村と同じく「日本で最も美しい村」連合に加盟）へは飲用水ペットボトル 1,200 本と給水用ポリ袋 1,000 袋を、愛媛県宇和島市^{うわじまし}へは、村内からボランティアを募り、村民と職員 41 名で浸水した住宅の土砂撤去や家具の運び出し等のボランティア活動を行いました。また、皆様からお預かりした義援金 88,385 円を宇和島市長へお渡ししました。この度の募金、誠にありがとうございました。



▲三原市への物資と和田 晴輝さん



▲出発式で村長から激励を受ける職員



▲土嚢を作る村民ボランティアの皆さん



▲物資受け渡しの様子



▲無事に現地へ水を届けました



▲義援金を受け取る宇和島市長

1日1回の投票をお願いします!!

■「とほっぴ」が「ゆるキャラグランプリ 2018」にエントリーしました！



▲エントリーNo.は「782」です！

昨年誕生した東峰村の公認キャラクター「とほっぴ」が「ゆるキャラグランプリ 2018」にエントリーしました。ランキング上位を目指して頑張っていますので皆様の投票をよろしくをお願いします!!

なお、投票はパソコン・タブレット・スマートフォンから「ゆるキャラグランプリ公式サイト（<http://www.yurugp.jp/>）」にアクセスして、ID登録（初回のみ）することで可能になります。（1日1回投票できます）

投票受付開始：平成30年 8月1日（水）10時から

投票受付終了：平成30年 11月9日（金）18時まで

◆イベント（表彰式）

平成30年 11月17日（土）・18日（日）

ゆるキャラグランプリ 2018 in 花園～ラグビーのまち東大阪～

【会場】花園中央公園特設会場

【URL】<http://www.2018hanazono.yurugp.jp>



1日1回の投票をお願いします！



後藤隊員

早いもので、協力隊に着任してから半年が過ぎました。皆さんにちゃんと私の顔と名前を憶えていただけているのか気になるところですが、私はおかげさまで毎日楽しく活動させていただいています。

民陶むら祭も終わり、村にゆっくりとした時間が戻ってきましたが、去年の九州北部豪雨災害から丸一年を迎えた7月上旬の豪雨。自然災害の恐ろしさを去年目の当たりにした皆さんは、ご不安なことだったと思います。家屋等、被害に遭われた方々、心よりお見舞い申し上げます。皆さんの命

が無事で何よりです。

民陶むら祭明けから6月にかけて、一部の窯元さんの所へ「小石原焼とは」「民藝とは」というテーマでお話を伺いにおじゃましました。何が正解とか不正解かということではなく、それぞれがそれぞれの捉え方で以って作陶に取り組んでおられ、なかなか伺う機会のないそういった思いを聞かせてもらえたことを嬉しく思いましたし、お話を聞かせていただいた後に見る焼き物は、聞く前とは印象が異なって見えました。作品の奥にあるこういった窯元さんたちの思いを焼き物に乗せてお客様に届けることを、今後私の仕事にしたいと思いました。

6月にはアクロス福岡で開催された女性伝統工芸士の視察に行き、全国の女性伝統工芸士、作家の皆さんの素晴らしい作品を目にし、お話を伺う機会をいただきました。

また、お休みの日に窯元さんにろくろ体験や飛び鉦^{がんな}、刷毛目^{はけめ}などの体験をさせていただき、陶芸の難しさや面白さを実感する事が出来ました。「ここがもっとこうだったら・・・、色がもっとこうだったら・・・」とか、出来上がったものに対しての思いは浮かぶのですが、言うは易し・・・。当然ながら、モノづくりとはそんな簡単なものではないですね。作ってみてわかりました。今後も色んな窯元さんの所で色んな物を作らせていただきながら、陶芸の深みにはまっていきたいと思います。



7月には県庁で九州北部豪雨から1年の復興支援イベントが行われ、私もお手伝いさせていただきました。足下の悪い中、沢山のお客様が足を運んでくださりお買い上げ下さいました。そして、応援のメッセージも頂戴し、とても心強く温かい気持ちになりました。これからも村がもっと元気になっていくよう、私に出来ることを継続してやり続け、村のお役に立てればと思います。

後藤、引き続き頑張ります！



熱中症予防と飲み物の注意点



連日猛暑が続いていますね！いつでもどこでもだれでも条件次第で熱中症にかかる危険性がありますが、熱中症は正しい予防方法を知り、普段から気をつけることで防ぐことができます。

●熱中症を予防するにはどうしたらいいの？

涼しい服装



日陰を利用



日傘・帽子



水分・塩分補給



気温が高い日には、外出は控えましょう。また、室内の温度にも気を付けましょう。

こまめな水分と適度な塩分の補給を！

日常生活の水分補給は、水でもお茶でも大丈夫です。1回コップ1杯程度(150~250ml)を目安にこまめに摂取しましょう。ただし、利尿作用のあるカフェインなどは水分補給には向いていないため、カフェインを含んでいない水や麦茶がおすすめです。

スポーツドリンクを上手に活用しよう！

スポーツや重労働などの発汗とエネルギー消費が多い時は、アクエリアスやポカリスエットなどのスポーツドリンクが最適です！ただし、スポーツドリンクはカロリー・糖分が高いため、摂りすぎると肥満や糖尿病などの悪化につながるため、摂取量には十分注意しましょう。

注意

経口補水液の飲み方にご注意を！

経口補水液は、食塩と糖を合わせて水に溶かしたもので、下痢・嘔吐・熱中症等の脱水症状の治療に用いられる飲料です。汗が止まらないときや、めまい・立ちくらみなどの軽度の熱中症の症状があるときに飲むようにしましょう。経口補水液は500mlペットボトル1本につき約1.5gの塩分を含んでおり、日常生活の水分補給に多用すると塩分の取りすぎにつながります。

熱中症は重篤になると、命の危険にもつながります。今年すでに熱中症により死者が出ています。気温が高くなる日には、極力外出を控え、外に出た時や体を動かす際は、適切に水分補給をし、熱中症を予防しましょう。



熱中症 予防



第1回東峰村健康麻雀大会

6月9日(土)、第1回東峰村健康麻雀大会を開催しました。これは月1回、第3土曜日の午後に行っている健康麻雀を村内に広める意味もあり、公民館初めての取り組みでした。指先と頭を使い、参加者間のざっくばらんな会話が健康に良いとされる事業です。当日は10名の参加があり、予選2試合の後、決勝戦2試合で順位が決まり、記念の盾と賞状が渡されました。和気あいあいと熱戦を戦って頂き、ありがとうございました。参加出来なかった皆様も、次回又は毎月の健康麻雀で楽しい時間を過ごしませんか。



▲優勝：室井 昭博さん（中央）
準優勝：梶原 伯夫さん（左）
三位：渋谷 正典さん（右）

「かがやき隊」(女性団体連絡協議会) 活動報告

6月23日(土)に「かがやき隊」の活動を行いました。今回は、大庭 きみ子さん(朝倉市議会議員)をお招きして『女性が主役「かがやき隊」』と題して講演していただきました。昨年の災害後、朝倉市において直ちに民間の女性グループ立ち上げ、「災害母子支援センター“きずな”」を設立し、活動されています。「赤ちゃんをはじめとした小さな子どもさん達と母親をどのようにして守っていくか」という女性でないと気付かないような課題に取り組んだ姿には、学ぶ点が多く大変参考になった講演でした。また、改めて、女性の役割の重要性を感じました。講演会の後は、参加者でいずみ館周辺の花壇に花を植えました。近くを通られた際は、是非ご覧ください。



▲講演会の様子



▲参加者の皆さん



▲花植えの様子

男の料理教室

6月27日(水)、講師に地域おこし協力隊の津田隊員を招いて開催しました。今回のメニューは、しょうが焼きご飯、大分の郷土料理「りゅうきゅう」、茄子とつるむらさきの和え物の三品でした。焼き茄子の上手な焼き方や皮のむき方、魚を三枚おろしにするコツや皮を剥がすコツなどを講師から伝授してもらいました。完成した料理は参加者みんなでテーブルを囲み、美味しくいただきました。

次回は、8月28日(火)を予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。



第13回朝倉市郡水泳競技会

7月16日(月・祝)に開催され、小学生男子50m自由形に梶原^{みつき}光葵さん(タイム50"03、朝倉郡2位)、井上^{はじめ}朔さん(タイム56"18、朝倉郡3位)、梶原^{みちと}充翔さん(タイム1'13"97)が出場し、高校生男子50m自由形には太田^{こうすけ}康介さん(タイム31"92朝倉郡、1位)が出場しました。皆さんお疲れ様でした。



▲小学生男子
井上朔さん(左)
梶原充翔さん(中央)
梶原光葵さん(右)



▲高校生男子
太田康介さん

夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

8月1日(水)、東峰学園グラウンドにおいて開催しました。

当日は、天気にも恵まれ、早朝の開催にも関わらず500名を超える皆さんにご参加いただき、日本全国に東峰村の元気な様子をラジオを通して伝えることができました。また、東峰小・大島学園交流キャンプで村を訪れていた大島学園の児童らも一緒に参加してくれました。



体操講師のユニークな指導のもと、生演奏のピアノに合わせて大勢で体操するのは大変気持ちの良いものでした。これを機会にラジオ体操をはじめ、普段からの運動を習慣付けては如何でしょうか。



▲500名を越える参加者



▲早朝から思いっきり体操しました



▲とほっぴも参加しました!



☆写真は表紙とフォトギャラリーにも掲載しています。

第2回 村づくり人づくり講演会のお知らせ

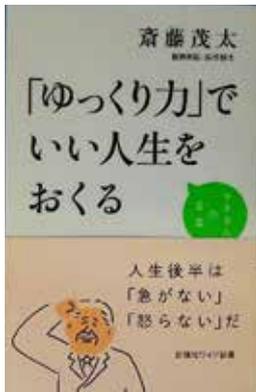
忙しい日々を過ごす中、自分を見つめ直す時間を作りませんか。心の仕組みを理解し、自分でケアするためのお話をします。自分を『人生の主演』にしてみませんか？

日 時：平成 30 年 8 月 30 日（木） 19:00 ～
 会 場：保健福祉センター いずみ館 多目的ホール
 演 題：『心が楽になるお話～あなたを楽にできるのは？～』
 講 師：池田 登さん（心理セラピスト・カウンセラー）
 ※ 申込みは不要で、入場は無料です。



新刊図書の紹介

宝珠山公民館に入った新刊図書を紹介します。



「ゆっくり力」でいい人生をおくる 作 斎藤茂太

「もたさん」の愛称で親しまれている斎藤さんの人生論。

○「い」の世界から「り」の世界へ。

「早い」「強い」「高い」これは、人間が求めてきたものから生み出された「ジェット機」「武器」「高層建築物」などでした。でも、本当の幸せは、「ゆっくり」「のんびり」「ゆったり」の中から生まれるのではないのでしょうか。

人生後半の生き方を、もた流で語るこの本は、読んでいて「そうだな！」と思わせる内容が盛りだくさん。楽しく読み終えることができます。



「世界でいちばん貧しい大統領からきみへ」 作 くさばよしみ

○わたしは、自分を貧しいとは思っていない。今あるもので満足しているだけなんだ。

○子どもの時をたっぷり生きてこそ、知恵と人格ある大人になれるんだ。

○ひとは、よいときよりも痛みのあるときからより学ぶことができる。

「世界で一番貧しい大統領」と言われたムヒカ大統領の生き方や考え方がこの本を読めばよく分かります。若い人には特におすすめしたい本です。

『らぶすぽ東峰』 次回予告

地域総合型スポーツクラブ

らぶすぽの活動	場 所	日 時	備 考
ニュースポーツ教室	村民センター	8月27日（月） 19：30～	自由に参加できます。
健康体操『ヨガ教室』	いずみ館 多目的ホール	9月12日（水） 19：30～	会員 500 円 非会員 1,000 円 ※マットはこちらで準備します。



役場からのお知らせ

宝珠山庁舎：72 - 2311
小石原庁舎：74 - 2311

企画政策課

◆東峰テレビでライブカメラの映像が見られます

現在、村では村内5箇所ライブカメラを設置しており、河川や国・県道の状況を静止画で見ることができます。

河川のカメラでは、河川の水位を見ることができるため、大雨時などに確認ください。また、道路のカメラでは、交通状況や積雪等の状況を見ることができます。

【カメラの設置箇所】※右図も参照下さい。

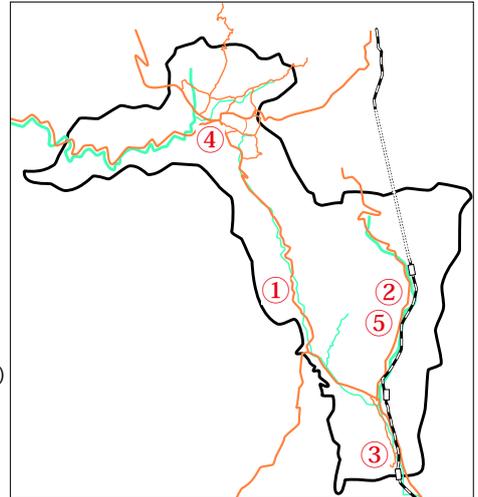
河川カメラ：① 野中橋（つづみの里付近）

② 古庄屋橋（柵田親水公園付近）

③ 小松橋下流（ハートフィールドさかもとさん方前）

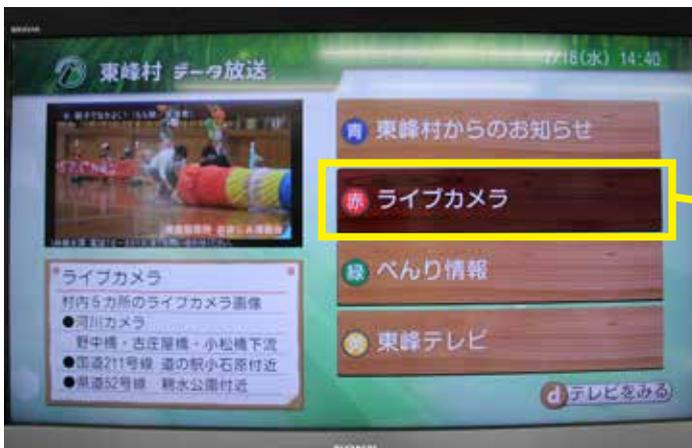
道路カメラ：④ 国道211号線 道の駅小石原付近

⑤ 県道52号線 柵田親水公園付近



※河川カメラは県が設置したもので、村は映像の配信を受けているものです。

■ライブカメラの見方



①東峰テレビ(11チャンネル)の画面で、ご家庭のテレビリモコンの「dボタン」を押します。(左の画面が表示されます)

②リモコンの赤色のボタンを押すか、画面右側の「ライブカメラ」を押して下さい。(左下の画面に切り替わります)



③画面右側にカメラの映像が表示されます。画面左側でカメラの選択ができます。

お問合せ

東峰村役場企画政策課（電話：0946-72-2311）

建設水道課

◆東峰村嘱託職員を募集しています。

募集職種及び勤務条件等は、以下の内容をご覧ください。

一般事務	<p>【資格等】</p> <ul style="list-style-type: none">・パソコン操作（エクセル・ワード等）が可能な方・普通自動車免許 <p>【勤務時間】</p> <p>原則月曜日～金曜日 8:30～16:30 週 35 時間以内（休憩時間を除く）</p> <p>【報酬】 月額 159,800 円～</p> <p>【任用期間】</p> <p>平成 30 年 9 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日 （更新の場合あり）</p>	<p>【勤務場所】</p> <p>東峰村役場（宝珠山庁舎）建設水道課</p> <p>【業務内容】</p> <p>※小石原川ダム建設に伴うダム対策業務、水源地域振興事業、上下流交流事業や旧小石原小学校の活性化プロジェクトなどの業務を役場ダム対策係と一緒にを行う仕事です。</p> <p>【お申込み・お問合せ】</p> <p>建設水道課 電話：72-2313</p>
------	--	---

※別途、通勤手当がつく場合があります。

※健康保険、厚生年金、雇用保険に加入

1 採用条件

- (1) 嘱託職員については、60 歳未満の方
- (2) 地方公務員法第 16 条の欠格条項に該当しない者
 - ・成年被後見人または被保佐人（準禁治産者を含む）
 - ・禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・東峰村において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しないもの
 - ・日本国憲法施行の日以降において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 心身ともに健康で勤務に支障がない者

2 申込手続き

- (1) 応募書類
 - ・履歴書（1 部） ※履歴書は市販のものをお使いください。
- (2) 申込期間
平成 30 年 8 月 15 日から平成 30 年 8 月 24 日までの間、建設水道課において随時受け付けます。
【受付時間】 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（土日、祝日は受け付けません。）

3 採用の方法

- 書類審査及び面接により採用を決定いたします。
- ※面接の日時等については後日通知いたします。
 - ※申込書の記載事項が正しくないことが判明した場合は、採用を取り消すことがあります。

お問合せ

東峰村役場建設水道課（電話：0946-72-2313）